令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和 5年 3月 31日時点)

施設名	港区立元麻布保育園						
指定管理者	社会福祉法人春和会						
指定期間	令和 2 年 1 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	-	使用許可権限の付与	-
施設所管課	麻布地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託（シルバー人材センター等）	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	59	59	0	20	1	19	1	80
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 年度	備考		
正規・非正規職員の退職者数	4	25	25	20				

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 年度	備考
定員（人）	40	200	200	194		
一時保育（人）	0.0	137.0	595.0	642.0		
休日保育	24	206	411	287		

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和 元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和 年度	備考
経費実績	収入	39,331,603	321,000,480	368,673,126	384,601,015	0	
	指定管理料（清算後）	39,331,603	321,000,480	368,673,126	384,601,015		
	利用料金収入						
	その他収入						
	支出	39,763,664	320,985,997	370,591,706	389,410,689	0	
	職員人件費	32,485,117	257,745,976	300,263,055	314,409,215		
	光熱水費	2,127,468	9,899,963	12,005,114	13,577,332		
	修繕費	0	656,700	212,300	772,420		
	事業運営費	2,907,247	22,683,038	27,644,335	30,208,515		
	施設管理経費	1,738,082	10,000,320	10,466,902	10,443,207		
その他経費	505,750	20,000,000	20,000,000	20,000,000			
差引収支額	-432,061	14,483	-1,918,580	-4,809,674	0		
年度協定書で定める指定管理料	48,589,380	339,644,895	377,037,520	388,037,010			

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価			
			評価	加算	点数	
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	1 / 5	×1	1 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者へ声を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	3 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	1 / 5	×1	1 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	3 / 5	1 / 5	×2	2 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	1 / 5	1 / 5	×1	1 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	3 / 5	3 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点						60 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	『「あんしん」「まごころ」を提供し、子どもの生きる力を信じ支えそだてます』の保育理念の事業計画に基づき保育、安全・衛生管理を実施いたしました。全職員に新入社員研修として人権擁護および個人情報の取り扱いについて実施しておりますが、年度内にSDカードの紛失がありました。収納、データ管理の手順を改め再発防止を行っています。次年度より年に1回以上はドライバー、保育補助、調理職員を含む全業種、全職員へ個人情報の取り扱いについての再履修研修を実施していく予定です。職員研修については園内、区主催研修、法人研修、外部での研修に積極的に参加し、育成に努めてまいりました。引き続き行い保育の質の向上を目指します。医療的ケア児、障害児を受け入れ、インクルーシブな保育をめざしています。来年度も地域に根ざし当園ならではのインクルーシブ保育を定着できるよう園運営を行ってまいります。
区（施設所管課）による評価	保育理念の下、子どもの主体性を大切に保育に努めています。他クラスの園児との交流を積極的に行い、インクルーシブ保育に取り組んでいます。 毎年度、退職者が多く、早急に代替職員が配置されないことにより、既存職員の負担が増えていることや、全職員での会議等が行われていないことで、施設長や職員間でのコミュニケーションが不足しているなど、職員が安心して働くことのできる環境が整備されていません。 また、令和4年度は、児童の写真が保存されているSDカードの紛失があったため、個人情報保護や情報セキュリティの適正な運用について、職員研修や規程の整備など再発防止を徹底する必要があります。 今後も児童が安全に安心して保育園生活を送ることができるよう、区と事業者が連携して課題解決に取り組んでいきます。

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

B

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

- S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）
- A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）
- B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）
- C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）